

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	文書館運営審議会		
日 時	平成27年7月8日(水)10:00～12:00	開催形態	公開
場 所	寒川総合図書館会議室		
出席者	委員：中村委員、木村委員、小川委員、 佐原委員、森委員、西山委員（欠席者なし） 事務局：高木館長、鳥養資料取扱専門員 傍聴者：なし		
議 題	（1）会長・副会長の選出 （2）平成26年度寒川文書館事業結果報告について （3）平成27年度寒川文書館事業計画について （4）その他		
決定事項	（1）会長に木村勇氏、副会長に小川千代子氏を選出 （2）平成26年度寒川文書館事業結果の承認 （3）平成27年度寒川文書館事業計画の一部修正		
議 事	<p>委嘱状交付</p> <p>町長より委嘱状が手渡されたのち、委員自己紹介、事務局の紹介、審議会規則の説明が行われた。</p> <p>議題</p> <p>（1）会長・副会長の選出</p> <p>互選の結果、会長に木村委員、副会長に小川委員が選出された。</p> <p>（2）平成26年度寒川文書館事業結果報告について</p> <p>平成26年度の事業結果報告について、事務局より資料にもとづき説明した。これに対し、次のような質疑があった。若干の修正箇所もあったので、これを直したうえで、年報第8号の原稿とすることが了承された。</p> <p>（委 員）講座の参加人数で「33名（延べ155名）」とあるのはどのような意味か。</p> <p>（事務局）申し込んだ人が33名おり、各回の出席人数を合計すると6回分で155名に達したということを示している。</p> <p>（委 員）有期限公文書の評価選別はどのような基準で行っているのか。</p>		

(事務局) 新規事業にかかわるもの、町の重要な変化に関するもの、事業の統計的なもの、審議会等の会議録などは必ず残すようにしている。ほかに、廃棄対象文書が作成された年に何があったのか、町史研究掲載の年表、広報、タウン紙などから重要と思われる項目を抜き出し、それに合致する文書を残すようにしている。そのルールは成文化されていないので、そこを明示することが課題である。

(委員) のちの人が検証できるよう、そのルールをぜひ書き残してほしい。また講座講師派遣と依頼原稿の執筆のところについても、誰が担当したかをのちに確かめられるよう、可能ならば明記してほしい。

### (3) 平成27年度寒川文書館事業計画について

平成25年度事業計画については、本年2月に開催された第16回審議会においてすでに承認していただいている。その内容を事務局から紹介するとともに、平成27年度になってすでに進行中の事項、予定されている事項について補足説明を行った。これに対し、次のような質疑や意見があった。

(委員) 各課が作成した写真資料の整理が進められているが、この移管は公文書に準じて行われていると考えてよいか。また整理が済んだものは誰もが閲覧利用できるようになるのか。

(事務局) 写真資料は保存年限が決まっているわけではないので、公文書と同じように定期的に調査ができるような仕組みにはなっていない。各課の厚意よって、不要になったものをもらい受けているのが実情である。整理済みのものは端末で検索できるようにし、閲覧してもらえるようになっている。


(委員) 課題の中に人材の確保を掲げているが、実際にはどのように進めていくのか。また、専門的な資格を持っている人はどの程度いるものなのか。

(事務局) 今年度は資料取扱専門員という非常勤職員のポストを設置することができた。また近々、専門的な正職員の募集がかけられるよう検討を進めているところである。公文書館の専門職員・アーキビストについては、司書や学芸員と違って法律にもとづいた公的な資格制度がなく、日本アーカイブズ学会が認定する仕組みが始まったばかりで、有資格者の数は少ない。

(委員) ボランティアは随時募集しているのか。

(事務局) 新聞・写真整理については、随時募集している旨をホームページに載せている。展示のボランティアは、その都度広報に載せている。

(委員) 学校連携の必要性を強調しているが、教員向けに活用方法を示したパ

	<p>ンプレットのようなのがあると、授業での進めやすいのではないか。 （事務局）ぜひ検討したい。</p> <p>（3）その他</p> <p>○第6次行政改革プランについて 平成27年度当初から始まった第6次寒川町行政改革プランにおいて、寒川文書館も検討対象になっているが、その策定に至るまでの経緯を報告するとともに、29年度までの進行管理表について内容を事務局より説明した。これに対し、委員からの質問は特に出なかった。</p> <p>○議事録の承認について 「寒川町審議会等の会議の公開に関する規則」により、議事録承認委員を決めることになり、佐原委員が指名された。本日の意見を反映して、24年度事業結果と25年度事業計画をまとめ直すので、この文案については会議録とともに全員に配布して、確認をしていただく。</p> <p>○次回会議について 1月中旬ごろに開催する。日程調整は今回同様、メールまたは書面でアンケートをとる。</p>
<p>資 料</p>	<p>資料1 平成26年度寒川文書館事業結果報告 資料2 平成27年度寒川文書館事業計画</p>
<p>事録承認委員及び議 事録確定年月日</p>	<p>佐 原 慧 </p> <p style="text-align: right;">平成27年7月14日確定</p>